

ダイアログ研修 in 埼玉

—対話で開く希望・修復に向かう関係性—

日時 平成 30 年 12 月 8 日(土)
10:00~16:00

会場 埼玉県立大学 教育研修棟 305 研修ホール

講師 白木孝二 NPO 法人ダイアログ実践研究所
Nagoya Connect & Share
梅崎 薫 NPO 法人 RJ 対話の会
埼玉県立大学社会福祉子ども学科

費用 10,000 円
RJ 対話の会会員は 5000 円(当日入会も可)

主催 NPO法人RJ対話の会

共催 埼玉県立大学

申し込み 11 月 30 日までに、メールにてお申し込みください
Info.rj.practice@gmail.com

修復的対話（RJ 対話）をご存知ですか？

RJ は英語で Restorative Justice、修復的正義と訳される考え方に則り行う対話で平和構築、葛藤変容の対話として知られています。

1974 年カナダの司法領域で初めて試みられその後世界各地で紛争解決の対話、対立する関係を修復する対話として普及しています。

日本でも、犯罪により被った害を修復する対話として実践されてきましたが、近年学校でのいじめ予防の対話としても注目されるようになりました。予防として用いられる RJ 対話は、トーキングサークルという RJ 対話で、地域づくりの対話にもなります。私は 2014 年から家族間暴力を予防したいと考え、この対話研究に取り組んでいます。

★当日の具体的な研修内容は以下の通りです★

開始 RJ トーキングサークルで自己紹介。

午前 対話に必要なリフレクティングの演習

参考文献 トム・アンデルセン著、鈴木浩二訳(2015)新装版

「リフレクティング・プロセス」金剛出版 3200 円

午後 早期対話の理解と演習、アンティシペーション・ダイアログにむけて

参考文献 トム・アーンキル&エサ・エリクソン著 高橋睦子訳(2018)

「あなたの心配ごとを話しましょう-響き合う対話の世界へ-」日本評論社 1400 円

※参考文献は必須ではありません。持参されなくても受講いただけます。

RJ 対話の姉妹対話、アンティシペーション・ダイアログ（AD）が、その兄弟対話であるオープンダイアログ（OD）とともにフィンランドから紹介されました。昨年、本学に筑波大学の斎藤環先生をお迎えし、オープンダイアログのご講演を頂きました。来年はフィンランド国立保健福祉研究所トム・アーンキル名誉教授をお迎えして、アンティシペーション・ダイアログ（AD）の講演会を開催したいと準備しています。

そこで、今年 12 月 8 日に、RJ 対話にも AD にも重要なリフレクティングの演習と、AD を開始する際に必要な早期対話（Early Dialogue）の研修を、今、日本で最も人気がある白木孝二先生をお迎えして開催することになりました。AD はクライアントを支援する複数の専門職が膠着状態になっているときに、その膠着状態をよい方向に少し動かすための行動計画を作る対話です。組織が膠着状態になっている場合にも用いることができます。この機会に、ぜひ、ご参加ください。